

伊賀市上下水道料金システム構築業務委託プロポーザル審査結果

1. はじめに

新たな上下水道料金システムを導入するにあたり、民間の高度な専門知識・技術やノウハウなどを活用した事業実施の提案を受けるとともに、下水道使用料の算定方法を現在の世帯員数による人頭制の加算方式から使用水量による従量制による加算方式に改める必要があること、委託する業務の内容から、価格のみの競争入札によらず、技術提案を広く募集し、その技術力や実績、専門性、セキュリティ対策、カスタマイズへの対応などを審査し、金額と合わせ総合的に評価して受注者を決めることが妥当であると判断し、プロポーザル方式により委託先を選定することとしました。

2. スケジュール

令和3年4月30日（金）	第1回伊賀市上下水道料金システム構築業務委託プロポーザル審査委員会 （以下「審査委員会」）
令和3年5月12日（水）	手続開始の公告
令和3年5月20日（木）	質問締切
令和3年5月25日（火）	質問回答
令和3年5月27日（木）	参加締切（2者から申請）
令和3年6月1日（火）	参加資格有無通知
令和3年6月10日（木）	企画提案書等提出締切
令和3年6月18日（金）	二次審査案内
令和3年6月23日（水）	第2回審査委員会
令和3年6月24日（木）	第3回審査委員会 プレゼンテーション及びヒアリング審査
令和3年6月30日（水）	第4回審査委員会

3. 審査委員会

①伊賀市上下水道料金システム構築業務委託プロポーザル審査委員会
設置要綱第4条に基づき、8名で構成

②同要綱第4条第2項に基づき、委員長・副委員長を互選

委員長	石田 美奈子	法務統括監
副委員長	高木 忠幸	上下水道部長
委員	岸 剛毅	上下水道部次長
委員	堀山 和弘	水道事業推進監
委員	中 映人	経営企画課長
委員	森中 徹	下水道課長
委員	藪中 英行	デジタル自治推進局次長
委員	岡井 良行	デジタル自治推進局副参事

③事務局

伊賀市上下水道部営業課

4. 審査経過

(1) 第1回審査委員会

開催日 令和3年4月30日(金)
場 所 伊賀市上下水道部第1・2会議室
欠席者 中委員
概 要 ①実施要領について
②仕様書等について
③選定基準及び評価方法について
④今後のスケジュールについて

(2) 第2回審査委員会

開催日 令和3年6月23日(水)
場 所 伊賀市上下水道部第1・2会議室
欠席者 なし
概 要 ①第1回議事録について
②プロポーザル参加資格確認結果について
③一次審査の結果について
④評価基準について
⑤プレゼンテーション及びヒアリング審査について

(3) 第3回審査委員会(プレゼンテーション及びヒアリング審査)

開催日 令和3年6月24日(木)
場 所 伊賀市ゆめぼりすセンター 大会議室
欠席者 なし
概 要 ①プレゼンテーション
②ヒアリング審査

(4) 第4回審査委員会

開催日 令和3年6月30日(水)
場 所 伊賀市上下水道部第1・2会議室
欠席者 なし
概 要 ①最優先候補者及び次点候補者の特定
②審査講評について

5. 審査結果

- (1) 最優先候補者：株式会社フューチャーイン四日市営業所
住所 三重県四日市市浜田町5-27 第3加藤ビル5F

(2) 評価点【得点順】

審査項目	配点	最優先候補者	次点候補者
システム機能要件確認書	150	149	108
履行実績	20	15	20
技術責任者の導入業務従事経験	20	20	20
情報セキュリティ体制	10	5	10
機能性・操作性 1	120	84	87
機能性・操作性 2	80	58	58
機能性・操作性 3	80	58	54
基本的な考え方	40	28	29
情報セキュリティ	80	60	58
拡張性	80	56	56
データ移行	80	62	54
実現性	80	60	60
サポート体制	160	104	116
取組み意欲（プレゼンテーション全般）	160	100	120
イニシャルコスト	150	150	147
ランニングコスト	150	150	78
合計		1,159	1,075
順位		1	2

6. 審査講評

上下水道料金システムを構築するにあたり、外部からの最適な提案を取り入れるため公募型プロポーザルを実施し、2者から提案をいただくことができました。

事業者選定基準に基づき、一次審査では「システム機能要件」「履行実績」「セキュリティ体制」など4項目について、二次審査では「機能性・操作性」「情報セキュリティ」「実現性」「サポート体制」など10項目について、提案書、プレゼンテーション及びヒアリングによる審査を実施しました。

また、「参考見積価格」によるランニングコスト、イニシャルコストの2項目についても審査を行い、あわせて16項目の評価合計点により、最優先候補者及び次点候補者を選考しました。

参加いただきました2者の提案はいずれも本業務を理解し、自社が得意とする部門を中心に具体的また積極的な提案をされ、実現に向け大きく期待ができました。

最優先候補者の提案ですが、「システム機能要件」「ランニングコスト」の項目が高評価でした。また、プレゼンテーション及びヒアリング審査では、特に「実現性」「サポート体制」の項目について、コストを抑えて、確実に安定した運用が可能かどうかについて審査を行い、提案内容が確実に実現されることを確認しました。これまでの業務実績をもとに業務改善の提案、不具合時の迅速な対応に努めていただくことを強く望みます。

以上から、株式会社フューチャーイン四日市営業所を契約の最優先候補者に特定します。

システム構築業務の実施にあたっては、今回のプロポーザル審査の効果を十分に生かし、最優先候補者の特性や提案を積極的に取り入れ、業務の効率化、お客様の満足度向上を目指し、上下水道事業の発展につながることを期待します。

伊賀市上下水道料金システム構築業務委託
プロポーザル審査委員会
委員長 石田 美奈子